

令和2年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市黒埼地区野球場（有料）		
管理者名	みどりと森体育施設運営グループ	指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区木場630番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 22,395㎡ 施設内容（構成施設の内容） 野球場（クレー） 2面 ナイター設備 有り		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	・施設使用料有料化に対する迅速な対応およびHP等による広報 ・料金システム変更に伴う対応不備によるクレーム0件	・施設ホームページやパンフレットを更新し利用者に案内をした。 ・経過措置中の料金も申請書類で明確に示し案内をした為、クレーム0件。	B	
	基準利用時間の達成	・施設利用時間年間1,300時間以上(但し、天候に考慮し評価する)	・820.5時間(前年999時間)新型コロナウイルス感染拡大防止の為、施設利用休止期間があったことや活動を自粛する団体が多かったことが要因として考えられる。	B	新型コロナウイルスによる影響を考慮し評価
	サービス満足度	・指定管理に関する利用者アンケートで「満足」が60%以上	・利用者アンケート(7月1日～9日実施 5段階評価)管理状況4.12 システム3.55 情報発信3.92 スタッフ4.02 満足度4.08	A	目標を大きく上回る結果
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には 3営業日以内に回答	・苦情や要望に対し市民への回答や市への報告を3営業日以内におこなった。	B	
財 務	市の歳入の増加	・年間使用料収入969千円以上(免除含まず)(但し、天候・免除に考慮し評価する)	・887,000円(免除申請100,000円を除く)	B	新型コロナウイルスによる影響を考慮し評価
業 務	安心・安全の確保	・防災訓練年2回以上	・春と冬に計2回消防訓練を実施した。 ・巡回点検を毎日実施し安全を確認した。	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の順守	・コンプライアンス研修 年1回以上実施	・年度初めに全スタッフで研修を実施した。	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・AED取扱講習、応急処置講習を全員が受講	・新潟市消防局の救命講習会を全員が受講し取扱いを確認した。(うち2名は上級救命講習を受講)	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	・厳守している。	B	
人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	・職員研修を年6回以上実施	・月に1回以上研修を開き運用についての確認をおこなった。	A	目標を大きく上回る結果
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	・労働基準法違反に該当する問題なし。 ・社会保険料の延滞無し。 ・その他の該当する違反や延滞無し。	B	

【評価基準】

- A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

地元競技団体と連携しグラウンド整備をおこない利用環境を整備してきました。一方、施設の老朽化が進み防球ネットやダッグアウトなど改良を要する箇所があります。施設巡回を強化し保身に努めます。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、施設利用休止期間があったことや活動を自粛する団体が多かったことから「評価指標」の基準利用時間・年間使用料収入は未達成となりました。

所管課による総合評価（所見）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、約1ヶ月の施設利用休止や、プレイヤーの活動自粛などが影響し、目標を達成できない項目もありました。
 令和2年度末で小針野球場が廃止され、次年度以降は黒埼地区野球場を求められることが多くなると考えられるため、施設のアピールなどを行い、利用者増への取り組みをお願いしたい。
 また、無人施設のため定期巡回など目を行き届かせ、利用者の安全確保や施設の維持管理をお願いしたい。